

	ページ
アイサワ工業(株).....	39, 44
青木あすなる建設(株).....	39, 44
あおみ建設(株).....	39, 44
(株)浅沼組.....	39, 44
(株)新井組.....	39, 41, 42, 44
(株)安藤・間.....	39, 44
岩田地崎建設(株).....	39, 44
梅林建設(株).....	39
(株)大林組.....	39, 44
(株)大本組.....	39, 44
(株)奥村組.....	39, 42, 44
鹿島建設(株).....	39, 44
株木建設(株).....	39, 41, 42, 44
(株)クボタ.....	9, 39
(株)熊谷組.....	39, 44, 73
(株)鴻池組.....	39, 44, 58, 59, 76
五洋建設(株).....	39
佐藤工業(株).....	39, 44
三幸建設工業(株).....	39
清水建設(株).....	39, 44
大成建設(株).....	39, 44, 45, 70
大日本土木(株).....	39, 44
大豊建設(株).....	39, 44
(株)竹中土木.....	25, 39, 44, 45
TSUCHIYA(株).....	39
鉄建建設(株).....	39, 44
東急建設(株).....	39, 44
東洋建設(株).....	39, 44, 57, 59
戸田建設(株).....	39, 44, 45
飛鳥建設(株).....	39, 44
西松建設(株).....	3, 29, 34, 36, 39, 44
日東河川工業(株).....	39, 44
日特建設(株).....	39, 44
日本基礎技術(株).....	39, 44
日本国土開発(株).....	39, 44
(株)ピーエス三菱.....	39
(株)フジタ.....	39, 44
(株)北陽.....	39, 44
(株)本間組.....	39
前田建設工業(株).....	39, 44
松尾建設(株).....	39, 44
三井住友建設(株).....	39, 44
みらい建設工業(株).....	39, 44
りんかい日産建設(株).....	39, 44
若築建設(株).....	39, 44

土地改良

第325号

令和6年4月15日 発行

編集者／発行所

一般社団法人 土地改良建設協会

〒105-0004 東京都港区新橋5丁目34-4

農業土木会館

TEL 03-3434-5961

FAX 03-3434-1006

http://www.dokaikyo.or.jp/

インタビュー及び取材記事等は編集を加えており、文責は当協会にあります。また、農林水産省職員の投稿文の内容や意見は、執筆者個人に属し、同省の公式見解を示すものではありません。

デザイン・印刷 株式会社ひとみ

本誌からの許可無き転載・複製を禁じます。



「土地改良・切り語り」ファンです

元杉博士が執筆される土地改良・切り語りの大ファンです。毎号、真っ先に読んでいます。多角的な視点で、しっかりしたエビデンスのもと、多面的な分析をして、理路整然とした論文を構成されている。大変感心させられます。第39回の「公共用物としての土地改良施設」は、第二次臨調の公費による私有財産形成批判から書き出されていますが、当時、この批判に鋭い分析力を武器に戦った元杉博士に敬意を表します。そして、時代が変わっても、「公共性から見た土地改良の位置づけは常に明確にすべし」との指摘は、土地改良の根本にかかわるものと感じました。

宮城県 60代男性 会社員

岩大工法を回想

国営事業地区探訪の岩手山麓農業水利事業の記事を読ませていただきました。

岩手山麓地区の農業と土地改良事業歴史を読み、当時の開拓団のご苦労や岩洞地区でのダム建設などダイナミックな事業計画にご尽力された先人の取組みに圧倒されるばかりです。

学生当時、当地域の火山灰地開田事業のため、漏水性地盤の浸透抑制を図る開田工法（いわゆる岩大工法）が岩手大学のグループが開発し、先生や当時の学生が岩手山麓の現場でご苦労されたお話を伺ったことを思い出します。

あまたの先人の努力により、現在の岩手山麓に広がる地域の農業が支えられていることに改めて思いました。

岩手県 60代男性 地方公務員

進藤議員の目指される日本農業の進むべき道標に賛同

土地改良対策、担い手対策、試験・研究・普及対策、そして都道府県毎に適地適作の個別目標を定める政策の構築は必須だと考えます。

平成初期から、先見の明があったほ場の大区画化と担い手育成を組合せた事業の創設、そして、水田の高機能化対策が充実した整備水準を最大限発揮できる農村振興部局の十八番（おはこ）、集大成となる政策に違いありません。

是が非でも成し遂げていただきたい！進藤先生ならではの感性で、構造改革が遅れているといわれる悪評を、日本を支えるのは“一次産業たる農業だ！”そんな気概の構築をお願いします。

山口県 60代男性 会社員

丸田代表のチャレンジに感動

私から見た土地改良で、丸田代表の記事を拝見しました。農業法人を立ち上げ大規模稲作経営をされ新規参入時の苦労などがとてもリアルに感じられました。

そして、全国有数の大規模経営を達成され、民間企業等の活躍が農業の生産にやはり必要と感じました。

また、高収益作物の取り組みで加工用野菜など新たなチャレンジなどとても興味がありました。今後も、全国で農業に従事し成功されている様々な方々に取材をして読み応えのあるものにしていただければと思いました。

東京都 60代男性

本誌「土地改良」へのご意見、ご感想をお待ちしております。

官製はがき又はメールにて、本号の記事の中で面白かったもの、興味深かったものを5点以内で順に表題名をお書きいただくとともに、ご意見、ご感想を200字程度でおまとめ下さい。また、住所、氏名、性別、年齢、職業、勤務先、電話番号をお書き下さい(掲載の際には、都道府県名、性別、年齢、職業までを表記させていただきます。また、文意を変えない範囲で、当方の判断で文章の量を調整させていただきます)。

ご感想等を掲載させていただいた方には、毎回もれなく全国各地の名品を贈らせていただきます。次回掲載分については、「愛媛 みかん ジュース、ゼリー 詰め合わせ セット」をご用意しております。[5月末日締切]

宛て先

〒105-0004 港区新橋5-34-4

土地改良建設協会「くろすおーばー」係

メールアドレス jigyo@dokaikyo.or.jp

PRESENT

愛媛 みかん ジュース、ゼリー
詰め合わせ セット

